

台東区立台東病院のコンビニでの食環境整備が紹介されました

心とからだに優しい最新治療をわかりやすく解説!

受けない医療

2023 年版

YOHUHI SPECIAL 147
病気の實力、特別版
読売新聞医療部編
定価 430円(10%税込)

【2大巻頭特集】
がん
脳・心臓・血管

糖尿病 / 腎臓 / 手・関節・骨
目・耳 / 子どもの健康
女性に多い病気 / 不妊 / 依存症ほか

【医療ルネサンス】
食道がん
原発不明がん
子宮頸がんワクチン
みんなで減塩
続・脳動脈瘤とともに

【インタビュー】
養老孟司さん
心筋梗塞
仁科亜季子さん
4回のがん

【最新ルポ】
信頼できる地域の中核
「がん診療連携拠点病院」

【Q&A】
消化器内視鏡検査でがんを防ぐ
保険適用で変わった不好治療
緑内障の早期発見と治療法

読売新聞社



(2022年10月31日発行)

院内コンビニで「健康」発信



（台東区立台東病院のコンビニ）
（台東区立台東病院のコンビニ）
（台東区立台東病院のコンビニ）

みんなが健康になれるコンビニにしてほしい。地域医療振興協会（東京）の管理栄養士、川畑輝子さんは18年春、区立台東病院（東京都台東区）から、院内のコンビニエンスストア改革の相談を受けた。

協会が運営を委託されている同病院には食堂がなく、職員から「体にいい食事をとりたい」との声があがっていた。

店をのぞいてみると、利用者の多くは職員で、入り口脇やレジ近くの棚から、カップ麺やお

読売新聞社 受けない医療2023年版 p82

取組の概要

2018年の食事調査結果を受け、2019年よりヘルシーコンビニプロジェクトを開始。飲料やカップ麺の品揃えと配置を見直し、同時に既存商品を組合わせた「ヘルシーセット」を販売。

その結果、加糖飲料、高食塩カップ麺の売上が減少し、サラダ等が増加、全体の売上は増加した。2020年の調査では、職員の果物、乳製品の摂取量が増加し、尿中Na/K比が低下した。